

議事録 東海村男女共同参画推進委員会（令和4年度第2回）

1 日時

令和5年1月19日（木） 18:30~20:00

2 場所

東海村役場 行政棟3階 庁議室

3 出席者

(1) 東海村男女共同参画推進委員会委員

	氏名	出欠		氏名	出欠
1	鎌田 まり	○	6	高橋 琢	○
2	戸部 万亀子	×	7	田川 大輔	×
3	渡部 晃子	○	8	茂木 智子	×
4	北野 千恵子	○	9	小室 義輝	○
5	佐藤 高雅	×	10	鈴木 さちよ	○

(2) 事務局（東海村村民生活部村民活動支援課）

村民生活部 部長 池田 洋平
村民活動支援課 課長 高橋 毅
課長補佐 高橋 大輔
係長 砂川 智哉

4 議事

(1) 「男女共同参画認定事業所の認定」について

① 内容

資料1に基づき事務局から説明し、その後、認定に関し審査した。

② 審査結果

応募事業者2社を男女共同参画推進事業所として認定する

(2) その他

【男女共同参画推進事業所の認定基準について】

① 内容

当該認定基準に関し、時代に合わせて見直しが必要ではないかとの意見が出たことから認定基準の見直しについて協議を行った。

② 協議結果

次年度の第1回委員会において、事務局から案を提示し、認定基準について協議を行うこととなった。

【男女共同参画の取り組みを推進する支援策について】

① 内容

過去に認定された男女共同参画推進事業所を対象に、各事業所が男女共同参画の取り組みをより一層推進させたいと感じるような支援策がないか、委員から意見を募った。

② 意見交換結果

委員から多くのアイデアが出たことから、今回出たアイデアを参考に、次年度から男女共同参画事業所への支援策について検討していくこととなった。

(主な意見)

- 過去に認定した事業所を対象に認定に対する満足度調査を実施し、現状把握をしたほうがよいのではないか。
- 内閣府ベビーシッター券など、子育てする社員を応援する企業を国が支援する制度があるものの認知されていないこともある。
国や県等の支援制度をメーリングリストで情報提供してもらえると事業所としてはありがたい。
- 認定事業所が一同に会する機会（交流会や研修会）を創出すると、事業所として男女共同参画を推進する上でのヒントを得ることにつながるのではないか。
- 先進的な取り組みを実施している認定事業所に、他の認定事業所が視察に訪れる機会をつくってもらおうと学びが深まるのではないか。
- 認定事業所で集まって、先進地へ視察研修に行くこともメリットにつながるのではないか。
- フォーラムの実施に併せて、先進的な取り組みをしている認定事業所に登壇いただき、パネルディスカッションをしてみると事業所の経営者は参加したいと思えるのではないか。
- 男性・女性のスキルアップにつながるセミナーを実施してもらえると事業所としてはありがたいのではないか。
- 採用の場面において、村が男女共同参画推進事業所として認定している情報が求職者の目に触れるように情報を発信してみてもどうか。
- 女性活躍が注目されているが、それだけではなく、イクボスなど、女性に理解ある男性社員を増やしたり、男性参加を促す取り組みも必要ではないか。

以上